

# 日本油化学会第49回年会のお知らせ

**主催：**（社）日本油化学会

**後援：** 函館市，函館コンベンションビューロー

**会期：** 平成22年9月15日（水）～17日（金）

**会場：** 北海道大学函館キャンパス（函館市港町3-1-1）

**懇親会：** 9月16日（木） 五島軒本店（函館市末広町4-5）

**オイルカップボウリング大会：** 9月17日（金）午後 ボウルサンシャイン（函館市梁川町 パポッツビル4階）

**ウォーキング** : 9月17日（金）午後 函館旧市街地散策

- |                    |              |                       |
|--------------------|--------------|-----------------------|
| <b>一般講演主題</b>      | 1) 界面化学（物性）  | 2) オレオマテリアル部会：界面化学（合成 |
| <b>（口頭およびポスター）</b> | 3) 油脂・脂質化学   | 4) 生化学・バイオテクノロジー      |
|                    | 5) 分析化学      | 6) 有機化学・石油化学          |
|                    | 7) 環境科学・資源化学 | 8) 食品化学，その他           |

**口頭発表** 1) 講演時間は発表10分・質疑応答5分となります。

- (9月15-17日)
- 2) 演者の方は各自のPCをご持参下さい。使用可能なPCはWindowsのみです。各会場に設置されたPC（Windows XP）の使用を希望される場合、Power Point 2003で保存頂いたファイル（ファイル名：発表者氏名と演題番号をUSBメモリーに保存して会場にお持ちください。
  - 3) 演者は発表開始時間の30分前までに、会場にお越しください。その際、会場入り口の確認票に必ずチェックを入れて下さい。15分前になったら次席演者席に着きPCまたはUSBメモリーを会場係にお渡しください。
  - 4) 講演終了後、会場にてご自分のPCまたはUSBメモリーをお受け取り下さい。
  - 5) 大会期間中、試写室を設けますのでご利用ください。また、USBメモリーをご持参いただく方は、予めウイルス感染がないことをご確認願います。

**ポスター発表** コアタイム：9月16日10:00～11:30（掲示時間：9月15日14:00以降～9月17日10:00まで）。掲示可能スペース 横90cm×縦160cmのポスターボードを用意いたします。ポスター番号が示されたボードに各自で掲示ください。（プログラム編成の都合により一般講演とポスター発表を入れ替えていただいた演題がありますので、予めご了承、ご確認下さい）

## 交通機関：

### ■JR 函館駅から

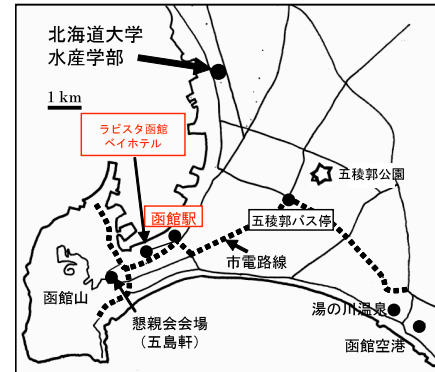
- ・【函館バス】111 系統（北大前下車・徒歩2分） 約30分 250円
- ・【函館バス】101 系統（北大前下車・徒歩2分） 約20分 250円
- ・【函館バス】2 系統・123 系統または江差行（北大裏下車・徒歩3分）  
約20分 250円
- ・【タクシー】約15分 1,500円程度

### ■五稜郭から（ニッセイ五稜郭ビル前のりばからお乗りください。五稜郭にはバス乗り場が4か所ありますのでご注意ください。）

- ・【函館バス】111 系統（北大前下車・徒歩2分） 約15分 230円
- ・【函館バス】16 系統・81 系統（北大前下車・徒歩2分） 約20分 230円
- ・【函館バス】21 系統・112 系統または122 系統（北大裏下車・徒歩3分）  
約20-25分 230円
- ・【タクシー】約15分 1,500円程度

### ■函館空港から

- ・【帝産バス+函館バス】JR 函館駅まで約20分 400円 →（乗換）→  
函館バス（上記参照）
- ・【タクシー】約30分 4,000円程度



## ※ 9/16, 9/17 の両日臨時バスを運行します。ご利用ください。

### ■函館駅方面から北大前（無料）

- ・ラビスタ函館ベイホテル → JR 函館駅4番バス乗り場 → 北大院水産前  
(8:10, 8:20 発) (8:20, 8:30 発) (8:35, 8:45 着)

本年会に関するご質問は下記までお問い合わせ下さい。

連絡先：日本油化学会第49回年会実行委員会事務局

北海道大学大学院水産科学研究院 内

〒041-8611 函館市港町3-1-1

実行委員長 高橋是太郎 Tel 0138-40-5560

総務 細川 雅史 Tel 0138-40-5530 安藤 靖浩 Tel 0138-40-8803

E-mail: nenkai2010@fish.hokudai.ac.jp

# 日本油化学会第 49 回年会プログラム

特 別 講 演 : 9 月 16 日(木) 10:45~11:30

A 会場 (講義棟 大講義室)

座長: 島崎 弘幸

2SA-01 From Taiwan, Japan to the United States: My 45 years research on oil Biocatalysis.  
National Center for Agricultural Utilization Research, USDA Dr. Ching T. Hou

受 賞 講 演 : 9 月 16 日(木) 14:00~15:00

A 会場 (大講義室)

14:00~14:30 学会賞 座長: 伊藤 俊洋

2SA-02 天然油脂の品質管理と有効利用に関する研究

成蹊大学理工学部物質生命理工学科 原 節子

14:30~15:00 進歩賞 座長: 好野 則夫

2SA-03 天然両親媒性物質が形成するコロイド次元分子集合体の調製とその応用に関する研究

産業技術総合研究所 井村 知弘

第 10 回油脂優秀論文賞受賞講演会 : 9 月 15 日(水) 9:00~12:00

E 会場 (講義棟 2 階 7 番講義室)

主催: 財団法人 油脂工業会館

進行: 事務局

[開会の挨拶]

9:00~9:05

(財) 油脂工業会館 理事長 宇野 允恭

[油脂技術論文部門]

9:05~9:20

1SE-01 高分子シリコーンを含む新規なマイクロエマルジョンの調製

株式会社資生堂 宮原 令二

9:20~9:35

1SE-02 一般点眼薬に用いられる薬物の各種ソフトコンタクトレンズに対する吸着挙動

ライオン株式会社 田淵 照人

9:35~9:50

1SE-03 ステロール系界面活性剤の構造的異性を生かした新規な化粧品基剤の開発

株式会社資生堂 勅使河原 喬史

〔油脂産業論文部門〕

10:00～10:15

1SE-04 油脂産業による経済活性化を考える 稲作事業の世界展開と米産業による経済活性化  
ミヨシ油脂株式会社 伊庭 緩昌

10:15～10:30

1SE-05 油脂産業による経済活性化を考える 油脂産業廃棄物を利用した新しい発電システム構想  
三洋化成工業株式会社 三浦 秀司

10:30～10:45

1SE-06 資油脂産業による経済活性化を考える  
『エネルギー農場』による新しいエネルギー供給システムの構築  
ミヨシ油脂株式会社 浜本 一洋

10:45～11:00

1SE-07 油脂産業とグローバル経営  
アジア穀倉地帯からの油脂・エネルギー供給によるグローバル市場の安定化の可能性について  
花王株式会社 笠井 孝夫

〔研究助成部門〕

11:10～11:25

1SE-08 準弾性レーザー散乱法による人工細胞膜の膜張力解析  
千葉大学大学院 (現所属 東京大学大学院) 豊田 太郎

11:25～11:40

1SE-09 生活環境下の太陽光暴露でヒト皮膚に生じるスクアレン過酸化による皮膚炎症惹起の分子機構  
東北大学大学院 仲川 清隆

11:40～11:55

1SE-10 中鎖脂肪酸トリアシルグリセロールによるカロテノイドの機能性向上効果の検討  
～機能性食品素材としての利用法の確立～  
弘前大学 前多 隼人

〔日本油化学会会長挨拶〕

11:55～12:00 (社) 日本油化学会 会長 島崎 弘幸

(※第10回油脂優秀論文賞受賞講演会の講演要旨は、当日会場にて配布されます。)

**部会ランチオンセミナーI : 9月15日(水) 12:00～13:30**

**洗浄・洗剤部会 B会場 (講義棟 1階 4番講義室)**

1LB-01 表面フルオロアルキル化と防汚  
京都工芸繊維大学大学院 川瀬 徳三

**油脂産業技術部会 G 会場（マリンサイエンス創成研究棟 オープンスペース）**

1LG-01 バイオマスによる循環型社会実現への取組み –びっくりドンキーの環境対策–

株式会社アレフ環境事業部 嶋貫 久雄

**部会ランチョンセミナーⅡ : 9月16日(木) 12:00~13:30**

**オレオナノサイエンス部会(大塚製薬協賛) A 会場（講義棟 大講義室）**

2LA-01 ナノ DDS : 最近の進歩と今後の課題

東京理科大学薬学部・DDS 研究センター長 寺田 弘

**食品機能構造油脂部会 D 会場（講義棟 2階 6番講義室）**

2LD-01 O/W エマルションにおける増粘・固化現象と油滴結晶化挙動

雪印メグミルク株式会社ミルクサイエンス研究所 武藤 高明

2LD-02 W/O エマルションにおける粗大結晶発現機構と微細構造解析

雪印乳業株式会社 田中 礼央

**オレオライフサイエンス部会 E 会場（講義棟 2階 7番講義室）**

2LE-01 トランス脂肪酸に係わるここ1年の動きと疑問

東京海洋大学 後藤 直宏

**教 育 講 演 : 9月15日(水) 17:00~18:45**

**F 会場（第二研究棟 1階 W103 特別講義室）**

座長:宮下和夫

1SF-01 食べ物を変えれば脳が変わる

作家・元イリノイエ科大学助教授 生田 哲

1SF-02 食品によるメタボリックシンドロームの予防

佐賀大学 教授 柳田 晃良

**日台ジョイントシンポジウム「生体触媒と機能性脂質」 : 9月16日(木) 15:20~17:30**

**A 会場（講義棟 大講義室）**

**15:20~15:30**

Opening Remark Kazuo Miyashita (Hokkaido University)

**15:30~16:00**

2SA-04 Site-specific saturation mutagenesis on residues 132 and 450 of *Candida rugosa* LIP2 enhances catalytic efficiency and alters substrate specificity in various chain-length of triglycerides and esters

(National Chung Hsing University)

SHAW Jei-Fu

**16:00～16:30**

- 2SA-05 Diversification of fatty acid molecular species using microbial function  
(Div. Appl. Life Sci., Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ.<sup>1</sup>, Ind. Microbiol., Grad. Sch. Agric., Kyoto Univ.<sup>2</sup>, Res. Div. Microb. Sci., Kyoto Univ.<sup>3</sup>) Jun Ogawa<sup>1</sup>, Eiji Sakuradani<sup>1</sup>, Shigenobu Kishino<sup>2</sup>, Akinori Ando<sup>3</sup>, Sakayu Shimizu<sup>1</sup>

**16:30～17:00**

- 2SA-06 Biological activities of red algae in northeastern coast of Taiwan  
(Graduate Institute of Biotechnology<sup>1</sup> and Department of Food Science and Biotechnology<sup>2</sup>, National Chung Hsing University) Mei-Ling Cheng<sup>1</sup>, Yung-Sheng Huang<sup>2</sup>

**17:00～17:30**

- 2SA-07 Bioactive lipids for the prevention of metabolic syndrome  
(Saga University) YANAGITA Teruyoshi

**オレオマテリアルシンポジウム : 9月15日(水) 9:30～17:10**  
**A会場 (講義棟 大講義室)**

[開会の挨拶]

- 9:30～9:40** オレオマテリアル部会 部会長 鹿子木 宏之

**9:40～10:40 座長: 木田 敏之(阪大院工)**

1A-01 依頼講演

セラミド2を配合した透明ベシクル製剤の開発と肌への効果に関する研究

(ポーラ化成工業株式会社 スキンケア開発部) ○赤塚 秀貴・今村 仁・瀬戸 匡人

1A-02 依頼講演

新規界面活性剤およびその合成中間体のユニークな物性 フッ素系ハイブリッド界面活性剤の溶液物性と金色光沢有機結晶

(東理大工・界面研セ) ○近藤行成

**10:45～12:00 座長: 吉村 倫一(奈良女大)**

1A-03 非極性溶媒中でのシクロデキストリン誘導体と多環式芳香族化合物間での包接錯体形成挙動

(阪大院工) ○岩本拓也・藤野能宜・木田敏之・明石 満

1A-04 環状オリゴ糖類を含む複合型ホストの合成とその分子認識

(阪市工研<sup>1</sup>・三井農林食総研<sup>2</sup>) ○静間基博<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>1</sup>・小野大助<sup>1</sup>・高垣晶子<sup>2</sup>・村上 洋<sup>1</sup>・中村正樹<sup>1</sup>

1A-05 耐熱離型剤の開発

(株式会社ハーベス<sup>1</sup>・東理大工<sup>2</sup>) ○後藤洋祐<sup>1</sup>・好野則夫<sup>1,2</sup>

1A-06 新規ラクトン型界面活性剤の酵素合成と性質

(慶應大理工) ○森 圭輔・加藤有亮・松村秀一

1A-07 逆ミセルを形成するデンドロン型両親媒性分子の合成

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>) ○関谷匡俊<sup>1</sup>・鳥越幹二郎<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>・阿部正彦<sup>1,2</sup>

**13:20～13:30 オレオマテリアル賞授賞式**

**13:30～14:00 オレオマテリアル賞授賞講演**

**1A-08 授賞講演 座長:鹿子木 宏之(資生堂)**

植物ステロール/スタノールによるコレステロールの吸収抑制機構に関する研究  
(昭和薬大) 松岡圭介

**14:00～15:00 座長: 村岡 雅弘(阪工大)**

**1A-09 依頼講演**

スフィンゴシン塩を用いた生体組成乳化物  
(花王株式会社ケアビューティ研究所) 大窪幸治

**1A-10 依頼講演**

タンパク質テンプレートを用いた化合物半導体ナノ粒子作製とナノハンドリングシステム  
(科技構 さきがけ) 岩堀健治

**15:00～16:00 座長:小野 大助(阪市工研)**

**1A-11 セミフルオロアルキル基を2鎖型で有する脂肪酸の $\pi$ -A挙動**

(京工繊大院) ○川瀬徳三・岡本りか・大下真介・老田達生

**1A-12 ハイブリッド界面活性剤が形成するミセルの特性**

(東理大工・東理大界面研セ) ○高橋 裕・近藤行成

**1A-13 オレイン酸を原料とする新規ジェミニ型界面活性剤の合成とその官能基選択の多様性**

(東理大理工<sup>1</sup>・ミヨシ油脂株式会社<sup>2</sup>・東理大総研<sup>3</sup>・東理大工<sup>4</sup>・東理大基礎工<sup>5</sup>) ○松田 渉<sup>1</sup>・高松雄一郎<sup>2</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・河合武司<sup>3,4</sup>・松本睦良<sup>3,5</sup>・阿部正彦<sup>1,3</sup>

**1A-14 光学活性なカーボネート型カチオン性グリーンサーファクタントの合成と性質**

(慶應大理工<sup>1</sup>・北里大理<sup>2</sup>) ○伴野太祐<sup>1</sup>・河田和雄<sup>2</sup>・松村秀一<sup>1</sup>

**16:00～17:00 座長: 水田 元就(日油)**

**1A-15 自励駆動するケミカルロボットの分子設計と機能制御**

(産総研ナノシステム<sup>1</sup>・早大理工<sup>2</sup>・東大院工<sup>3</sup>) ○原 雄介<sup>1</sup>・前田真吾<sup>2</sup>・橋本周司<sup>2</sup>・吉田 亮<sup>3</sup>・山口智彦<sup>1</sup>

**1A-16 酒石酸を原料とした化学分解性アミド型非イオン界面活性剤の合成と物性**

(阪市工研<sup>1</sup>・阪工大工<sup>2</sup>) ○小野大助<sup>1</sup>・上野龍馬<sup>2</sup>・佐藤博文<sup>1</sup>・静間基博<sup>1</sup>・益山新樹<sup>2</sup>・中村正樹<sup>1</sup>

**1A-17 ハイブリッド型コリノミコール酸の合成とその単分子膜形成**

(京工繊大院) ○住田 祥・老田達生・川瀬徳三

**1A-18 フェロセニル基を有するカチオン性界面活性剤の合成とその溶液物性**

(東理大工<sup>1</sup>・東理大界面セ<sup>2</sup>) ○秦 慎一<sup>1</sup>・高橋妃呂<sup>1</sup>・高橋 裕<sup>1,2</sup>・近藤行成<sup>1,2</sup>

**17:00～17:10** [開会の挨拶]

界面科学部会シンポジウム : 9月15日(水) 14:00~16:00

C会場 (講義棟 1階 5番教室)

14:00~14:50

- 1SC-01 レオロジー手法を用いた使用感触コントロール技術の開発  
(資生堂リサーチセンター) 曾我部 敦

14:50~15:25

- 1SC-02 桂皮酸誘導体を用いた紐状ミセル形成と粘性の光制御  
(東京理科大学理工学部) 酒井秀樹

15:25~16:00

- 1SC-03 非イオン界面活性剤水溶液にイオン性界面活性剤を添加することによるパフォーマンスアップ  
(横浜国立大学 大学院環境情報研究院) 荒牧賢治

一般口頭発表

B会場 (講義棟 1階 4番講義室)

9月16日(木) 午前:界面化学(物性)

9:00~10:00 座長:荒牧 賢治(横浜国大)

- 2B-01 サンスクリーン剤塗膜作製法の違いが紫外線防御指数の*in vitro*測定値に与える影響  
(パラエルモサ<sup>1</sup>・コスメテクノ<sup>2</sup>・慶大理工<sup>3</sup>) ○武川 翼<sup>1</sup>・前澤大介<sup>1,3</sup>・黒田章裕<sup>2,3</sup>・朝倉浩一<sup>3</sup>
- 2B-02 Theoretical Evaluation of the Influence of the Surface Roughness of Sunscreen Agents Generated by Directional Viscous Fingering during their Coating on Sun Protection Factor (SPF)  
(慶大理工<sup>1</sup>・コスメテクノ<sup>2</sup>・パラエルモサ<sup>3</sup>) ○プラソン ラファエル<sup>1</sup>・前澤大介<sup>1,2</sup>・黒田章裕<sup>1,3</sup>・朝倉浩一<sup>1</sup>
- 2B-03 Experimental and Theoretical Analysis of water-repellency of Dewetting Patterns of Hydrophobic Polymer Film on Hydrophilic Glass Plate  
(慶大理工) ○松村 恵・プラソン ラファエル・朝倉浩一
- 2B-04 大気圧プラズマジェットによるポリエチレンテレフタレート(PET)の表面改質  
(奈良女子大学) ○後藤景子・安川あけみ

10:00~10:30 座長:後藤 景子 (奈良女子大)

- 2B-05 環境に優しい脂肪酸エステル系電気絶縁油の絶縁破壊電圧に対する水の影響について  
(ライオン株式会社<sup>1</sup>・北里大院理<sup>2</sup>) ○大場里恵子<sup>1</sup>・鈴木貴志<sup>1</sup>・金谷昭範<sup>1</sup>・狩野孝明<sup>1</sup>・田村隆光<sup>1</sup>・加藤優志<sup>2</sup>・渡邊悟志<sup>2</sup>・笠原康利<sup>2</sup>・岩橋槇夫<sup>2</sup>
- 2B-06 分光法および計算シミュレーションによる脂肪酸エステル中微量水の溶存状態の研究  
(北里大院理<sup>1</sup>・ライオン株式会社<sup>2</sup>) ○加藤優志<sup>1</sup>・渡邊悟志<sup>1</sup>・笠原康利<sup>1</sup>・岩橋槇夫<sup>1</sup>・大場里恵子<sup>2</sup>・鈴木貴志<sup>2</sup>・金谷昭範<sup>2</sup>・狩野孝明<sup>2</sup>・田村隆光<sup>2</sup>



**9月17日(金) 午前:界面化学(物性)**

**9:15~10:00 座長:懸橋 理枝 (阪市工研)**

- 3B-02 ポリオキシブチレン基を疎水基に有する界面活性剤の界面物性  
(日油株式会社) ○脇田和晃・石川恵介・円山圭一
- 3B-03 微分伝導率法によるイオン性界面活性剤のミセル会合数等の決定  
(愛知工大工) ○村田 護
- 3B-04 混合イオン液体中における非イオン性界面活性剤の曇点  
(福岡大・理) ○井上 亨・岩崎泰孝

**10:00~11:00 座長:朝倉 浩一 (慶大理工)**

- 3B-05 界面活性剤水溶液による香料の可溶化とその香り立ち  
(曾田香料株式会社) ○兼井典子・張谷友義・佐野孝太・片岡正行
- 3B-06 ピレンを有する界面活性剤の分子集合  
(阪市工研) ○佐藤博文・小野大助・静間基博・中村正樹
- 3B-07 アミド基を複数含むアミノキッド系界面活性剤の溶液物性  
(阪市工研) ○懸橋理枝・東海直治・山村伸吾
- 3B-08 部分フッ素化した界面活性剤のミセル形成に及ぼす2つの四級アンモニウム基の効果  
(昭和薬大<sup>1</sup>・奈良女大院<sup>2</sup>) ○松岡圭介<sup>1</sup>・千葉 渚<sup>2</sup>・吉村倫一<sup>2</sup>・本田智香子<sup>1</sup>・遠藤和豊<sup>1</sup>

**11:00~11:45 座長:村田 護 (愛知工大工)**

- 3B-09 末端に長鎖アルキル基を有する両親媒性多糖オリゴマーの界面化学的性質  
(奈良女大院) ○中谷友香・吉村倫一
- 3B-10 擬似ジェミニ型構造を形成する界面活性剤の水溶液物性  
(東理大理工<sup>1</sup>・東理大理<sup>2</sup>・東理大総研<sup>3</sup>) ○岡部祐二<sup>1</sup>・土屋好司<sup>2,3</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>1,3</sup>
- 3B-11 catanionic 活性剤のベシクルミセル転移におけるカチオン、アニオン活性剤イオン濃度の効果  
(九州共大工<sup>1</sup>・福岡工大工<sup>2</sup>) ○秋貞英雄<sup>1</sup>・桑原順子<sup>2</sup>・藤本隆継<sup>1</sup>・西宇洋起<sup>1</sup>・大神英哲<sup>1</sup>・永田勇樹<sup>1</sup>

**C 会場 (講義棟 1 階 5 番講義室)**

**9月15日(水) 午後:界面化学(物性)**

**16:10~16:55 座長:酒井 秀樹(東理大理工)**

- 1C-04 アミドアミン基を有する新規低分子ゲル化剤の合成とゲル化能  
(東理大工) ○川合智香・伊村芳郎・森田くらら・遠藤洋史・河合武司
- 1C-05 エマルションを用いた温度応答性粘度材料における電解質添加の影響  
(東理大工・界面科研) ○森田くらら・伊村芳郎・遠藤洋史・河合武司
- 1C-06 アミノ酸系界面活性剤-高級アルコール系における水溶性高分子添加による水和固体の構造変化  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>・味の素アミノサイエンス研<sup>2</sup>) ○角 太郎<sup>1</sup>・押村英子<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>

**9月16日(木)午前:界面化学(物性)**

**9:00~9:45 座長:酒井 俊郎(信州大国際若手)**

- 2C-01 糖型バイオサーファクタントの相挙動解析-糖骨格の立体配置が及ぼす影響-  
(東理大院・理工<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○柳原 貴<sup>1</sup>・福岡徳馬<sup>2</sup>・森田友岳<sup>2</sup>・井村知弘<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1</sup>・阿部正彦<sup>1</sup>・北本 大<sup>2</sup>
- 2C-02 ハイブリット界面活性剤によるねじれたリボン状会合体の形成とその構造解析  
(東理大工<sup>1</sup>・東理大界面研セ<sup>2</sup>) ○小倉有貴<sup>1</sup>・貝瀬貴洋<sup>1</sup>・藤田典文<sup>1</sup>・高橋 裕<sup>1,2</sup>・近藤行成<sup>1,2</sup>
- 2C-03 高含水ラメラ構造の設計と角層への効果に関する研究  
(ポーラ化成工業株式会社) ○加治 恵・竹山雄一郎・赤塚秀貴・瀬戸匡人

**9:45~10:30 座長:今井 洋子(神奈川大学)**

- 2C-04 プルロニック型界面活性剤/非イオン界面活性剤混合ベシクルの調製  
(信州大国際若手<sup>1</sup>・信州大工<sup>2</sup>) ○酒井俊郎<sup>1</sup>・黒澤浩義<sup>2</sup>・岡田友彦<sup>2</sup>・三島彰司<sup>2</sup>
- 2C-05 ハイブリッド界面活性剤の炭化水素系油/フッ素系油/水三成分系の相状態に及ぼす影響  
(東理大工<sup>1</sup>・東理大界面研セ<sup>2</sup>) ○柳澤奈津<sup>1</sup>・高橋 裕<sup>1,2</sup>・近藤行成<sup>1,2</sup>
- 2C-06 水/ショ糖脂肪酸エステル/非イオン界面活性剤/油系の集合体構造に対する界面活性剤の組み合わせと混合割合の効果  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>・三菱化学フーズ<sup>2</sup>) ○石塚千華<sup>1</sup>・有馬哲史<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>

**9月16日(木) 午後:界面化学(物性)**

**15:00~16:00 座長:近藤 行成(東理大工)**

- 2C-07 リゾリン脂質-コレステロール-混合系におけるゲル-液晶中間状態の形成とエマルジョン安定化  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>・コーセー研究所<sup>2</sup>) ○吉村秋生<sup>1</sup>・紺野義一<sup>2</sup>・内藤 昇<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>
- 2C-08 サーファクタントフリーナノエマルジョンの安定性評価とその応用  
(千葉工大<sup>1</sup>・(株)オーラテック<sup>2</sup>) ○相澤由花<sup>1</sup>・田代 匠<sup>1</sup>・江口俊彦<sup>2</sup>・矢沢勇樹<sup>1</sup>
- 2C-09 三相乳化法によるスクワラン・スクワレンの乳化特性  
(神奈川大学三相乳化プロジェクト) ○豊田香緒里・今井洋子・越沼征勝・田嶋和夫
- 2C-10 機能性界面制御剤(AIM)による W/O エマルジョンの分散安定化  
(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>・千葉科学大薬<sup>3</sup>) ○池田良介<sup>1</sup>・Suraj Chandra Sharma<sup>1</sup>・Rekha Goswami Shrestha<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>・阿部正彦<sup>1,2</sup>・坂本一民<sup>1,3</sup>

**16:00~17:00 座長:酒井 健一(東理大理工)**

- 2C-11 合成粘土鉱物と高級アルコールによって安定化されたエマルジョンのレオロジー特性に関する研究  
(日本メナード化粧品(株)総研) ○小泉佑果・坂 貞徳・中田 悟
- 2C-12 水/ポリ(オキシエチレン)型非イオン界面活性剤/エステル油系における HLB 温度  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>・クラシエホームプロダクツ<sup>2</sup>) 田和弘輔<sup>1</sup>・岩永哲朗<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>
- 2C-13 水/ポリオキシエチレン型界面活性剤/イソドデカン系における透明な O/I<sub>1</sub> エマルジョンの形成  
(横国大院環境情報<sup>1</sup>・資生堂リサーチセンター<sup>2</sup>) ○高橋拓也<sup>1</sup>・杉山由紀<sup>2</sup>・渡辺 啓<sup>2</sup>・荒牧賢治<sup>1</sup>

2C-14 キュービック相の形成に要する界面活性剤量の低減化

(横国大院環境情報) ○小野恵理子・荒牧賢治

**9月17日(金) 午前:界面化学(物性)**

**9:00~10:00 座長:石上 裕(南京理工大)**

3C-01 部分フッ素化両親媒性物質と各種生体膜構成成分との二成分単分子膜挙動

(長崎国際大薬<sup>1</sup>・Institut Charles Sadron (UPR 22)<sup>2</sup>) 中原広道<sup>1</sup>・クラフト マリーピエール<sup>2</sup>・  
○柴田 攻<sup>1</sup>

3C-02 長鎖部分フッ素化アルコールを含有した人工肺サーファクタントのLangmuir膜挙動

(長崎国際大薬<sup>1</sup>・Institut Charles Sadron (UPR 22)<sup>2</sup>) ○中原広道<sup>1</sup>・李 相男<sup>1</sup>・  
クラフト マリーピエール<sup>2</sup>・柴田 攻<sup>1</sup>

3C-03 ジェミニ型/モノメリック型混合界面活性剤のシリカ/水溶液界面に対する吸着挙動

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>) ○酒井健一<sup>1,2</sup>・松橋和範<sup>1</sup>・本谷綾子<sup>1</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>・阿部正彦<sup>1,2</sup>

3C-04 イオン液体中における非イオン性界面活性剤フィトステロールエトキシレートの吸着挙動

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>) ○小沼要介<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>・阿部正彦<sup>1,2</sup>

**10:00~11:00 座長:吉村 倫一(奈良女大)**

3C-05 ジアシルグルタミン酸リシンNa塩の界面吸着挙動

(東理大理工<sup>1</sup>・旭化成ケミカルズ(株)添加剤事業部<sup>2</sup>・東理大総研<sup>3</sup>) ○吉村実奈<sup>1</sup>・山本政嗣<sup>2</sup>・山脇幸  
男<sup>2</sup>・田村幸永<sup>2</sup>・酒井健一<sup>1,3</sup>・酒井秀樹<sup>1,3</sup>・阿部正彦<sup>1,3</sup>

3C-06 多塩基酸型バイオサーファクタントを還元剤とする金ナノ粒子の合成とセンサーへの応用

(明星大<sup>1</sup>・南京理工大<sup>2</sup>・ジョージア工大<sup>3</sup>) 小池崇喜<sup>1</sup>・本条晴生<sup>1</sup>・○石上 裕<sup>2</sup>・張 躍軍<sup>2</sup>・  
崔 永國<sup>3</sup>・日高久夫<sup>1</sup>

3C-07 シュガーエステル逆ミセルを用いた銀ナノ粒子の調製とサイズ制御

(首都大院都市環境<sup>1</sup>・第一工業製薬<sup>2</sup>) ○乗富秀富<sup>1</sup>・伊賀利直広<sup>1</sup>・鍵谷賢志<sup>1</sup>・村椿康隆<sup>2</sup>・加藤 覚<sup>1</sup>

3C-08 電気毛管乳化法を利用したポリイプシロンカプロラクトン(PCL)マイクロカプセルの調製

(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>) ○関田彩紗<sup>1</sup>・田中佳祐<sup>1</sup>・酒井健一<sup>1,2</sup>・酒井秀樹<sup>1,2</sup>・近藤 保<sup>2</sup>・  
阿部正彦<sup>1,2</sup>

**11:00~12:00 座長:柴田 攻(長崎国際大薬)**

3C-09 Tadpole型両親媒性 dendrimer が水溶液中で形成する会合体のナノ構造

(奈良女大院<sup>1</sup>・東大物性研<sup>2</sup>) ○海老原 彩<sup>1</sup>・岩瀬裕希<sup>2</sup>・柴山充弘<sup>2</sup>・吉村倫一<sup>1</sup>

3C-10 親水性 dendron を有するジェミニ型両親媒性 dendrimer の合成と物性

(奈良女大院) ○河埜 ナラ・カリン・吉村倫一

3C-11 脂肪酸メチルエステルエトキシレート(MEE) / カチオン界面活性剤 / 香料共存系の洗浄特性について

(ライオン株式会社) ○橋本恵美子・小林知佳・寺林 剛・飯原 禎・高岡弘光

3C-12 浴室用洗剤のすすぎ性に関する研究

(ライオン(株)) ○藤村昌平・矢野万季・長谷川貴通・田中孝祐

## D 会場（講義棟 2 階 6 番講義室）

### 9 月 16 日(木) 午前:食品化学, その他

#### 9:00~9:45 座長:都築 和香子(食総研)

- 2D-01 ポテトチップスに含まれる各種機能性成分に及ぼすフライ条件の影響  
(カルビー(株)<sup>1</sup>・成蹊大理工<sup>2</sup>) ○杉原 直子<sup>1</sup>・平林 正樹<sup>2</sup>・加藤 博之<sup>1</sup>・石原 克之<sup>1</sup>・古賀 秀徳<sup>1</sup>  
戸谷 洋一郎<sup>2</sup>・原 節子<sup>2</sup>
- 2D-02 ESR 法による小麦粉生地中の油脂の存在状態の解析  
(京大院農<sup>1</sup>・(株)日清製粉グループ本社<sup>2</sup>・武庫川女子大<sup>3</sup>・同志社女子大<sup>4</sup>) ○松宮 健太郎<sup>1</sup>  
松宮 知子<sup>1</sup>・森本友規<sup>1</sup>・加地俊紀<sup>1</sup>・林 由佳子<sup>1</sup>・隈丸 潤<sup>2</sup>・宮本 有香<sup>3</sup>・西村 公雄<sup>4</sup>・  
松村 康生<sup>1</sup>
- 2D-03 ナタネミール中のグルコシノレートの分画とイソチオシアネートの調製  
(成蹊大・理工) ○丸山 惇・戸谷 洋一郎・原 節子

#### 9:45~10:30 座長:木下幹朗（帯広畜産大学）

- 2D-04 糖型バイオサーファクタント（マンノシルエリスリトールリピッド）の抗酸化活性  
(産総研) ○高橋 誠・森田 友岳・福岡 徳馬・井村 和弘・北本 大
- 2D-05 シアナッツのトリテルペンサポニン成分及び他の高極性成分の生物活性  
(日大理工<sup>1</sup>・日大短大<sup>2</sup>・World Agroforestry Centre<sup>3</sup>) ○張 傑<sup>1</sup>・鈴木裕久<sup>1</sup>・菊池 崇<sup>1</sup>・渡邊賢介<sup>1</sup>・  
深津 誠<sup>2</sup>・Eliot T. Masters<sup>3</sup>・秋久 俊博<sup>1</sup>
- 2D-06 りんご残渣由来セレブロシドは結腸がん細胞のアポトーシスを誘導する  
(明治大・農・農化) 島田 聡子・○長田 恭一

### 9 月 16 日(木) 午後:食品化学, その他

#### 15:00~16:00 座長:渡辺 陸行(昭和女子大学)

- 2D-07 植物由来グルコシルセラミド及びその分解物が腸管上皮細胞における自然免疫応答に及ぼす影響  
(日本製粉(株)中研<sup>1</sup>・帯広畜大・食品科学<sup>2</sup>・京大院・農<sup>3</sup>) ○間 和彦<sup>1</sup>・木下 幹朗<sup>2</sup>・菅原 達也<sup>3</sup>  
小野 治三郎<sup>1</sup>・清水 弘和<sup>1</sup>・大西 正男<sup>2</sup>
- 2D-08 肥満ラットにおける食餌性鶏皮スフィンゴミエリンによる肝臓での遺伝子発現変動の DNA マイクロアレイ  
解析  
(帯広畜産大学食品科学<sup>1</sup>・丸大食品(株)中研<sup>2</sup>) ○高橋 光輔<sup>1</sup>・川村 純<sup>2</sup>・府中 英孝<sup>2</sup>・  
小玉 芳郎<sup>2</sup>・杉山 雅昭<sup>2</sup>・柚木 恵太<sup>1</sup>・得字 圭彦<sup>1</sup>・木下 幹朗<sup>1</sup>・大西 正男<sup>1</sup>
- 2D-09 プラズマローゲンの吸収に関する新知見 -クラス別吸収率の違いに関して  
(北大院農<sup>1</sup>・(株)ADEKA<sup>2</sup>・帝京大医<sup>3</sup>) ○山下 舞亜<sup>1</sup>・西向 めぐみ<sup>1</sup>・山崎 裕也<sup>2</sup>・前場 良太<sup>3</sup>・  
原 博<sup>1</sup>
- 2D-10 トランス脂肪酸はプラズマローゲンに優先的に組み込まれる  
(北大院・農<sup>1</sup>・(株)ADEKA<sup>2</sup>・帝京大・医<sup>3</sup>) ○林 利美<sup>1</sup>・西向 めぐみ<sup>1</sup>・山崎 裕也<sup>2</sup>・前場 良太<sup>3</sup>・  
原 博<sup>1</sup>

**16:00～17:00 座長:長田 恭一 (明治大学)**

- 2D-11 植物表皮ワックスの摂取が2型糖尿病モデルマウスのインスリン抵抗性に及ぼす影響  
(昭和女子大<sup>1</sup>・郡山女子大<sup>2</sup>・沖縄さとうきび機能研究所<sup>3</sup>・光洋産業株式会社<sup>4</sup>)  
○竹尾 友里<sup>1</sup>・渡辺 睦行<sup>1</sup>・高木 恭子<sup>2</sup>・藤本 健四郎<sup>2</sup>・高村 善雄<sup>3</sup>・工 勝<sup>4</sup>
- 2D-12 食餌性植物表皮ワックスの疲労軽減効果  
(昭和女子大<sup>1</sup>・郡山女子大<sup>2</sup>・沖縄さとうきび機能研究所<sup>3</sup>・光洋産業株式会社<sup>4</sup>)  
○渡辺 睦行<sup>1</sup>・澤野 優子<sup>1</sup>・藤本 健四郎<sup>2</sup>・高村 善雄<sup>3</sup>・工 勝<sup>4</sup>
- 2D-13 イカ外套筋由来n-3系高度不飽和脂肪酸結合リン脂質の給餌がラットのトリアシルグリセロール代謝  
におよぼす影響  
(関西大学 化学生命工学部<sup>1</sup>・備前化成(株) 研究開発室<sup>2</sup>・関西医科大学公衆衛生学講座<sup>3</sup>)  
○深尾 翠<sup>1</sup>・細見 亮太<sup>1</sup>・木元 貴士<sup>2</sup>・金田 輝之<sup>2</sup>・西山 利正<sup>3</sup>・吉田 宗弘<sup>1</sup>・福永 健治<sup>1</sup>
- 2D-14 魚肉タンパク質給餌がラットのコレステロール代謝に及ぼす影響  
(関西大学 化学生命工学部<sup>1</sup>・関西医科大学公衆衛生学講座<sup>2</sup>) ○細見 亮太<sup>1</sup>・福永 健治<sup>1</sup>・  
神田 靖士<sup>2</sup>・西山 利正<sup>2</sup>・吉田 宗弘<sup>1</sup>

**9月17日(金) 午前:食品化学, その他**

**9:00～9:45 座長:福永 健治(関西大)**

- 3D-01 マウスの皮膚機能における食餌性コリンの重要性  
(昭和女子大<sup>1</sup>・郡山女子大<sup>2</sup>) ○岡部 沙耶花<sup>1</sup>・渡辺 睦行<sup>1</sup>・水野 時子<sup>2</sup>・藤本 健四郎<sup>2</sup>
- 3D-02 液状油の皮膚蒸散抑制メカニズムの検討  
(ノエビア) ○小池 徹・鳥居 宏右・奥村 秀信
- 3D-03 NCへアレスマウスにおけるスフィンゴ脂質経口摂取におけるアトピー性皮膚炎症状に対する効果  
(帯畜大食品<sup>1</sup>・丸大食品(株) 中研<sup>2</sup>・日本製粉(株) 中研<sup>3</sup>) ○竹内 萌<sup>1</sup>・川村 純<sup>2</sup>・府中 秀孝<sup>2</sup>・  
小玉 芳郎<sup>2</sup>・杉山 雅昭<sup>2</sup>・小野 治三郎<sup>3</sup>・間 和彦<sup>3</sup>・清水 弘和<sup>3</sup>・柚木 恵太<sup>1</sup>・得字 圭彦<sup>1</sup>・  
木下 幹朗<sup>1</sup>・大西 正男<sup>1</sup>

**9:45～10:45 座長:西向 めぐみ (北大院・農)**

- 3D-04 グルコシルセラミド摂取によるヘアレスマウスの皮膚バリア機能改善効果  
(京大院農<sup>1</sup>・日本製粉(株)<sup>2</sup>) ○段 晶晶<sup>1</sup>・間 和彦<sup>2</sup>・広瀬 まゆみ<sup>1</sup>・菅原 達也<sup>1</sup>・平田 孝<sup>1</sup>
- 3D-05 新規機構を介したカロテノイドによる肥満細胞の脱顆粒抑制作用  
(京大院農<sup>1</sup>・広島大院教育<sup>2</sup>) ○酒井 祥太<sup>1</sup>・菅原 達也<sup>1</sup>・松原 主典<sup>2</sup>・平田 孝<sup>1</sup>
- 3D-06 イオントラップ型LC-MSを用いたトウモロコシおよびコメ由来グルコシルセラミドに含まれるトリエン型  
スフィンゴイド塩基の同定  
(京大院農<sup>1</sup>・日本製粉(株)<sup>2</sup>) ○菅原 達也<sup>1</sup>・段 晶晶<sup>1</sup>・藤井 愛生<sup>2</sup>・間 和彦<sup>2</sup>・平田 孝<sup>1</sup>
- 3D-07 食用油に含まれるグリシドール脂肪酸エステル含量測定方法の比較  
(花王(株)ヘルシア食品研究所, 解析科学研究所) ○清水将夫<sup>1</sup>・工藤尚人<sup>1</sup>・城宏樹<sup>2</sup>・増川克典<sup>2</sup>・桂木能久<sup>1</sup>・  
安増毅<sup>1</sup>

**10:45~11:30 座長:菅原達也 (京都大学)**

- 3D-08 ヒト血中の脂質グリケーション後期産物のLC-MS/MS分析  
(東北大院農<sup>1</sup>・宮城県産業技セ<sup>2</sup>・日本医科大<sup>3</sup>) ○仲川 清隆<sup>1</sup>・庄子 真樹<sup>2</sup>・浅井 明<sup>3</sup>・及川 眞一<sup>2</sup>・  
宮澤 陽夫<sup>1</sup>
- 3D-09 高血糖によるホスファチジルエタノールアミンのグリケーション  
(東北大院農) ○Sookwong Phumon・仲川 清隆・藤田 幾子・宮澤 陽夫
- 3D-10 ラットにおけるアロエ由来植物ステロールの体内蓄積  
(東北大院農<sup>1</sup>・森永乳業食品基盤研<sup>2</sup>)○石川 文子<sup>1</sup>・井上 奈穂<sup>1</sup>・都築 毅<sup>1</sup>・池田郁男<sup>1</sup>・田中 美順<sup>2</sup>・  
山田 宗夫<sup>2</sup>

**11:30~12:15 座長:後藤直宏 (東京海洋大学)**

- 3D-11 Evaluation on the anti-angiogenic activity of marine algal carotenoids: Finding the molecular  
mechanism  
(京大院農<sup>1</sup>・広島院教育<sup>2</sup>・日油<sup>3</sup>) ○Ponesakki Ganesan<sup>1</sup>・松原 主典<sup>2</sup>・大久保 剛<sup>3</sup>・田中 幸久<sup>3</sup>・  
菅原 達也<sup>1</sup>・平田 孝<sup>1</sup>
- 3D-12 Gamma tocotrienol targets prostate cancer stem cells to enhance chemotherapeutic response and  
reduce tumorigenicity  
(Australian Prostate Cancer Research Centre-Queensland Institute of Health and Biomedical  
Innovation<sup>1</sup>, Davos Life Science, Cancer Research Laboratory MT Ling<sup>1</sup>・OYL Yap<sup>2</sup>
- 3D-13 *In vivo* evidence of gamma-tocotrienol as a chemosensitizer in the treatment of hormone refractory  
prostate cancer  
(Davos Life Science, Cancer Research Laboratory<sup>1</sup>, The University of Hong Kong<sup>2</sup>, Australian Prostate  
Cancer Research Centre-Queensland Institute of Health and Biomedical Innovation<sup>3</sup>) ○OWN Yap<sup>1</sup>, N Zaiden<sup>1</sup>,  
Luk SY<sup>2</sup>, DTW Le<sup>2</sup>, YC Wong<sup>2</sup>, MT Ling<sup>3</sup>, YL Yap<sup>1</sup>

**E 会場 (講義棟 2 階 7 番講義室)**

**9 月 15 日(水) 午後:生化学・バイオテクノロジー**

**14:00~14:45 座長:永尾 寿浩 (大阪市工研)**

- 1E-01 リパーゼによる酢酸ビニルとのエステル交換:分割データの基質濃度依存性  
(東海大・生物理工) 平田博文
- 1E-02 ビタミンB群のリン脂質誘導化と炎症抑制作用の検討  
(北大院・水) ○澤田 亮・細川雅史・宮下和夫
- 1E-03 サトウキビを原料とした糖型バイオサーファクタントの生産と機能解析  
(産総研<sup>1</sup>・東京理科大<sup>2</sup>・沖縄農研<sup>3</sup>) ○石橋裕子<sup>2</sup>・森田友岳<sup>1</sup>・広瀬直人<sup>3</sup>・福岡徳馬<sup>1</sup>・井村知弘<sup>1</sup>・  
酒井秀樹<sup>2</sup>・阿部正彦<sup>2</sup>・北本 大<sup>1</sup>

**14:45～15:30 座長:秋久 俊博 (日大理工)**

- 1E-04 糖型バイオサーファクタント (マンノシルエリスリトールリピッド) 生合成遺伝子の取得  
(産総研) ○森田友岳・福岡徳馬・井村知弘・北本 大
- 1E-05 不飽和脂肪酸を含むマンノシルエリスリトールリピッドの生産と機能解析  
(東理大理工<sup>1</sup> 産総研<sup>2</sup>) ○河村大輔<sup>1</sup>・森田友岳<sup>2</sup>・福岡徳馬<sup>2</sup>・井村知弘<sup>2</sup>・酒井秀樹<sup>1</sup>・阿部正彦<sup>1</sup>・北本 大<sup>2</sup>
- 1E-06 新規微生物によるアラキドン酸のC20:4 脂肪族アルコールへの変換  
(大阪市工研) ○永尾寿浩・静間基博・渡辺 嘉・島田裕司

**15:30～16:30 座長:前多 隼人 (弘前大学)**

- 1E-07 ヒト血中における9c,11t-conjugated linoleic acid と10t,12c-conjugated linoleic acid の吸収代謝の違い  
(東北大院・農) ○佐藤謙太・都築 毅・池田郁男
- 1E-08 マウスの魚油摂取が寿命に与える影響  
(東北大院農・生体分子機能<sup>1</sup>・機能分子解析<sup>2</sup>) ○都築 毅<sup>1</sup>・本間太郎<sup>1</sup>・仲川清隆<sup>2</sup>・池田郁男<sup>1</sup>・宮澤陽夫<sup>2</sup>
- 1E-09 植物種子油に含まれる共役トリエン型脂肪酸の殺癌細胞効果  
(東北大院・農) ○篠原菜穂子・都築 毅・池田郁男
- 1E-10 血管新生抑制作用における EPA, DHA 結合型リン脂質の構造と活性相関  
(北大院水<sup>1</sup> 広大院教<sup>2</sup> 日油 (株)<sup>3</sup> リピッドラボ<sup>4</sup>) ○対馬忠広<sup>1</sup>・松原主典<sup>2</sup>・大久保剛<sup>3</sup>・高橋是太郎<sup>1</sup>・井上良計<sup>4</sup>

**16:30～17:30 座長:池田 郁男 (東北大学)**

- 1E-11 ニーム種子由来リモノイド成分の細胞傷害及びアポトーシス誘導活性  
(日大理工<sup>1</sup>・日大薬<sup>2</sup>) ○菊地 崇<sup>1</sup>・石井孝一<sup>1</sup>・高橋章友<sup>1</sup>・能登泰輔<sup>1</sup>・田畑恵市<sup>2</sup>・鈴木 孝<sup>2</sup>・秋久俊博<sup>1</sup>
- 1E-12 UVA 照射ヘアレスマウスにおけるフコキサンチンとフコキサンチノールの光老化抑制作用  
(京大院農) ○瓜倉 格・菅原 達也・平田 孝
- 1E-13 UVA 照射マウスにおけるグルコシルセラミド塗布による光老化抑制効果  
(京大院農<sup>1</sup>・日本製粉 (株)<sup>2</sup>) ○島田枝里子<sup>1</sup>・間 和彦<sup>2</sup>・菅原達也<sup>1</sup>・平田 孝<sup>1</sup>
- 1E-14 パプリカカロテノイドによる脂肪細胞でのアディポサイトカイン分泌調節作用  
(弘前大<sup>1</sup>・北大院水<sup>2</sup>) ○阿部美菜子<sup>1</sup>・斎藤修一<sup>1</sup>・片方陽太郎<sup>1</sup>・細川雅史<sup>2</sup>・宮下和夫<sup>2</sup>・前多隼人<sup>1</sup>

**9月16日(木)午前:生化学・バイオテクノロジー**

**9:00～9:45 座長:都築 毅 (東北大学)**

- 2E-01 褐藻由来カロテノイドが及ぼす不飽和脂肪酸代謝系への影響  
(広島大院先端<sup>1</sup>・北大院水産<sup>2</sup>) ○秋 庸裕<sup>1</sup>・山本雅也<sup>1</sup>・高橋利明<sup>1</sup>・河本正次<sup>1</sup>・細川雅史<sup>2</sup>・宮下和夫<sup>2</sup>・小埜和久<sup>1</sup>

- 2E-02 アメリカオオアカイカ *Dosidicus gigas* 皮のスフィンゴ脂質  
(滋賀大・教育・化学<sup>1</sup>・立命館大・生命科学・情報生物<sup>2</sup>・青森産業技術センター・食品総合研<sup>3</sup>・水産総合センター・中央水産研<sup>4</sup>) ○野崎仁崇<sup>1</sup>・原島 鷹<sup>1</sup>・橋本恭平<sup>1</sup>・西尾 匡<sup>2</sup>・小島寿夫<sup>2</sup>・石川 哲<sup>3</sup>・齋藤洋昭<sup>4</sup>・伊藤将弘<sup>2</sup>・杉田陸海<sup>1</sup>・糸乗 前<sup>1</sup>
- 2E-03 セイヨウミツバチ *Apis mellifera* (雄蜂 20 日齢) におけるセラミドホスホエタノールアミンとスフィンゴミエリンの構造解析  
(立命大理工研<sup>1</sup>・滋賀大教育<sup>2</sup>・(株)山田養蜂場<sup>3</sup>)  
○西尾 匡<sup>1</sup>・小島 寿夫<sup>1,2</sup>・橋本 健<sup>3</sup>・立藤智基<sup>3</sup>・寺内白梅薫<sup>3</sup>・杉田陸海<sup>2</sup>・糸乗 前<sup>2</sup>・伊藤将弘<sup>1</sup>

**9:45~10:30 座長:秋 庸裕 (広島大学)**

- 2E-04 質量顕微鏡法によるアテローム性動脈硬化冠動脈の解析  
(浜松医科大学<sup>1</sup>・大阪大学<sup>2</sup>・国立循環器病センター<sup>3</sup>) ○財満信宏<sup>1</sup>・平野賢一<sup>2</sup>・池田善彦<sup>3</sup>・植田初江<sup>3</sup>・瀬藤 光利<sup>1</sup>
- 2E-05 嫌気性細菌による共役型高度不飽和脂肪酸生産  
(京大院農) ○朴 時範・岸野重信・横関健三・小川 順・清水 昌
- 2E-06 乳酸菌における共役脂肪酸生産に関わる酵素群および関連酵素による脂質代謝の解明  
(京大院農) ○岸野重信・朴 時範・横関健三・小川 順・清水 昌

**9 月 17 日(金) 午前:環境科学・資源科学**

**9:00~10:00 座長:福岡 徳馬 (産総研)**

- 3E-01 フッ素含有有機化合物の高度酸化プロセスによる光分解  
(明星大・理工 地球環境科学センター) ○日高 久夫・小池 崇喜・堀内 照夫・大山 俊之
- 3E-02 再生可能資源であるグリセリンの水蒸気改質による水素合成  
(花王(株)加工・プロセス開発研究所) ○白沢 武・汲田 泰和・網重 泰夫・巽 信博
- 3E-03 熱分解法による廃食用油由来バイオディーゼル燃料製造の検討  
(日本大学) ○櫻井 祐輔・伊藤 拓哉・角田 雄亮・菅野 元行・平野 勝巳
- 3E-04 キトパールに固定化した *Candida rugosa* リパーゼを用いたバイオディーゼル燃料製造のための油脂のメチルエステル化  
(日大理工) ○金子 竜也・深津 誠

**9 月 17 日(金) 午前:有機化学・石油化学**

**10:00~11:15 座長:有村 隆志 (産総研)**

- 3E-05 スルホニウム塩系光酸発生剤存在下での安定ニトロキシラジカルによるメタクリル酸エステル光リビングラジカル重合  
(豊橋技科大院工) ○吉田 絵里
- 3E-06 2つのピレン部位によるエキシマー発光を利用した蛍光応答性モノアザラリアートエーテルの金属イオン認識  
(阪工大工) ○岡 智也・中村 実沙子・村岡 雅弘・中辻 洋司



- 3E-07 脂肪酸メチルエステルエトキシレート (MEE) の効率的な製造法  
(ライオン(株)<sup>1</sup>・ライオンケミカル(株)<sup>2</sup>) ○伊藤 裕<sup>1</sup>・吉井 徹<sup>1</sup>・細川 泰孝<sup>1</sup>・植村 慎午<sup>1</sup>・  
松本 善行<sup>2</sup>・前納 克裕<sup>1</sup>
- 3E-08 グリセリンとベンジルアルコールの選択的エーテル化によるモノベンジルグリセリルエーテルの合成  
(ライオン株<sup>1</sup>・阪工大工<sup>2</sup>) ○窪田 真理<sup>1</sup>・坂本 亜希<sup>1</sup>・小松 正典<sup>1</sup>・前納 克裕<sup>1</sup>・益山 新樹<sup>2</sup>
- 3E-09 安定同位体標識パルミチン酸のGC/MS分析  
(東北大院農<sup>1</sup>) ○平形 一馬<sup>1</sup>・木村 ふみ子<sup>1</sup>・宮澤 陽夫<sup>1</sup>

## F 会場 (第二研究棟 1 階 W103 特別講義室)

### 9 月 16 日(木) 午前:分析化学

#### 9:00~9:45 座長:後藤 浩文 (日本食品分析センター)

- 2F-01  $\gamma$ -オリザノール含有米ぬか油の酸価測定法の開発  
(成蹊大・理工) ○閑田 文人・玉利 奈緒子・戸谷 洋一郎・原 節子
- 2F-02 着色油脂の過酸化物質測定法に関する研究  
(東京海洋大学) ○三宅 梓乃・武井 裕子・佐々木 久美・石永 倫隆・山口 海太・奥田 早織・後藤  
直宏・和田 俊
- 2F-03 シクロデキストリン修飾ミセル動電クロマトグラフィーによるエイコサノイド分析  
(北大院水<sup>1</sup>・富山衛研<sup>2</sup>) ○竹本 亮太<sup>1</sup>・小玉 修嗣<sup>2</sup>・板橋 豊<sup>1</sup>

#### 9:45~10:30 座長:財満 信宏 (浜松医大)

- 2F-04 逆相 HPLC-大気圧化学イオン化タンデム四重極質量分析計による食用油脂中の  $\beta$ -AAB/ $\beta$ -ABA および  $\beta$ -ABC/  
 $\beta$ -BCA/ $\beta$ -CAB 型トリアシルグリセロール位置異性体分析  
(月島食品工業(株)<sup>1</sup>・ジエールサイエンス(株)<sup>2</sup>・東京海洋大学<sup>3</sup>) ○永井 利治<sup>1</sup>・溝部 帆洋<sup>1</sup>・大竹 育  
子<sup>1</sup>・小島 浩一<sup>1</sup>・黒田 育磨<sup>2</sup>・松本 有美子<sup>3</sup>・後藤 直宏<sup>3</sup>・和田 俊<sup>3</sup>
- 2F-05 食用油中のグリシドール脂肪酸エステル定量法の汎用化  
(花王栃木研<sup>1</sup>・花王東京研<sup>2</sup>) ○城 宏樹<sup>1</sup>・増川 克典<sup>1</sup>・近藤 直樹<sup>1</sup>・工藤 尚人<sup>2</sup>
- 2F-06 食用油に含まれるグリシドール脂肪酸エステル光学異性体のカラムスイッチングHPLC/MS分析  
(北大院水<sup>1</sup>・道衛研<sup>2</sup>・中央水研<sup>3</sup>・神奈川工大<sup>4</sup>・名市大院医<sup>5</sup>) ○吉岡 智史<sup>1</sup>・西村 一彦<sup>2</sup>・鈴木 敏  
之<sup>3</sup>・高村 岳樹<sup>4</sup>・酒々井 眞澄<sup>5</sup>・津田 洋幸<sup>5</sup>・板橋 豊<sup>1</sup>

### 9 月 17 日(金) 午前:分析化学

#### 9:00~10:00 座長:間 和彦 (日本製粉)

- 3F-01 海洋生物中に含まれるトリアシルグリセロール位置異性体の分析  
(東京海洋大学<sup>1</sup>・月島食品工業(株)<sup>2</sup>・ジエールサイエンス(株)<sup>3</sup>) ○松本 有美子<sup>1</sup>・後藤 直宏<sup>1</sup>・趙 冬  
娜<sup>1</sup>・江 妍穎<sup>1</sup>・永井 利治<sup>2</sup>・溝部 帆洋<sup>2</sup>・大竹 育子<sup>2</sup>・黒田 育磨<sup>3</sup>・小島 浩一<sup>2</sup>・和田 俊<sup>1</sup>
- 3F-02 イオン液体カラムを用いたイコセン酸位置異性体のGLC分析  
(北大院水<sup>1</sup>・北大水<sup>2</sup>) ○安藤 靖浩<sup>1</sup>・佐々木 翼<sup>2</sup>

- 3F-03 ポリアルキレンオキサイド誘導体のNMR分析  
(日油株式会社) ○益田 丈裕
- 3F-04 EPR法によるスピンプローブの皮膚角層浸透へのテルペンの効果  
(福島県立医大RI研<sup>1</sup>・日本薬科大学<sup>2</sup>) ○中川 公一<sup>1</sup>・安西 和紀<sup>2</sup>

**10:00~11:00 座長:和田 俊(東京海洋大学)**

- 3F-05 イメージングマスマスペクトロメトリーによる皮膚内セラミドの局在可視化  
(浜医大<sup>1</sup>・UCSF<sup>2</sup>) ○井上 菜穂子<sup>1</sup>・内田 良一<sup>2</sup>・早坂 孝宏<sup>1</sup>・財満 信宏<sup>1</sup>・瀬藤 光利<sup>1</sup>
- 3F-06 質量顕微鏡法によるマウス舌中の脂質の可視化  
(浜医大<sup>1</sup>) ○榎元 廣文<sup>1</sup>・瀬藤 光利<sup>1</sup>・財満 信宏<sup>1</sup>
- 3F-07 銀ナノ粒子を用いた質量顕微鏡法による脂肪酸の可視化  
(浜医大<sup>1</sup>・日本学術振興会<sup>2</sup>・大阪市立工業研究所<sup>3</sup>) ○早坂 孝宏<sup>1</sup>・井上 菜穂子<sup>1</sup>・財満 信宏<sup>1</sup>・Kamlesh Shrivastava<sup>1,2</sup>・柏木 行康<sup>3</sup>・山本 真理<sup>3</sup>・中許 昌美<sup>3</sup>・瀬藤 光利<sup>1</sup>
- 3F-08 アルゴンガス大気圧下のペニングイオン化質量分析による直接薄層クロマトグラフィー(TLC-APPI/MS)の開発  
(神奈川大工) ○持田 由幸・山内 浩修・宮川 貴明・小出 芳弘

**11:00~12:00 座長:板橋 豊(北大院水)**

- 3F-09 血清プラスマローゲン定量法(125I-HPLC法)の改善とバリデーション  
(株ADEKA<sup>1</sup>・帝京大学医学部<sup>2</sup>) ○山崎 裕也<sup>1</sup>・前場 良太<sup>2</sup>・根津 亨<sup>1</sup>・岡崎 具樹<sup>2</sup>
- 3F-10 OPAポストカラム蛍光誘導化HPLCによるスフィンゴ脂質の分析法の検討  
(日本食品分析セ<sup>1</sup>・美作大院<sup>2</sup>) ○後藤 浩文<sup>1,2</sup>・西川 佳子<sup>1</sup>・塩谷 典子<sup>1</sup>・谷口 誠<sup>2</sup>・五十嵐 友二<sup>1</sup>・平田 芳明<sup>1</sup>
- 3F-11 HPLC-ELSD(蒸発光散乱検出器)を用いた植物由来グルコシルセラミド定量の分析法バリデーション  
(日本製粉(株)中研・岩手大院・連農<sup>2</sup>・帯広畜大・食品科学<sup>3</sup>・長良サイエンス(株)<sup>4</sup>) ○宮下留美子<sup>1,2</sup>・奈良昌代<sup>1</sup>・木下幹朗<sup>2,3</sup>・間 和彦<sup>1</sup>・中塚進一<sup>4</sup>・清水弘和<sup>1</sup>・大西正男<sup>2,3</sup>
- 3F-12 Determination of total phenolic compounds in cinnamon powder by near infrared spectroscopy  
(Silpakorn University) ○Pramote Khuwijitjaru Pawadee Bungutum・Yupadee Denkrajang Parika Rungpichayapichet・Busarakorn Mahayothee

**G会場(マリンサイエンス創成研究棟・オープンスペース)**

**9月15日(水) 午後:油脂・脂質化学**

**14:00~15:00 座長:吉田 弘美(神戸学院大)**

- 1G-01 トリアシルグリセロール位置異性体の酸化安定性に関する研究  
(東京海洋大学<sup>1</sup>・月島食品工業(株)<sup>2</sup>) ○後藤 直宏<sup>1</sup>・山口 海太<sup>1</sup>・眞下 大輔<sup>1</sup>・永井 利治<sup>2</sup>・溝部 帆洋<sup>2</sup>・大竹 育子<sup>2</sup>・小島 浩一<sup>2</sup>・和田 俊<sup>1</sup>
- 1G-02 コーヒー酸誘導体の酸化防止能の評価  
(成蹊大・理工) ○小島 博人・戸谷 洋一郎・原 節子

1G-03 各種酸化条件下における共役リノレン酸メチルの酸化挙動  
(成蹊大・理工) ○ 谷保 諒・閑田 文人・戸谷 洋一郎・原 節子

1G-04 粉末油脂に対するポリフェノール化合物の酸化防止効果  
(成蹊大・理工<sup>1</sup>・ミヨシ油脂<sup>2</sup>) ○ 梅澤 正敏<sup>1</sup>・小岩井 壽美花<sup>1</sup>・杉本 和繁<sup>2</sup>・石黒 隆<sup>2</sup>・  
戸谷 洋一郎<sup>1</sup>・原 節子<sup>1</sup>

**15:00~16:00 座長:上野 聡 (広島大学)**

1G-05 植物油の酵素的アシドリシス反応による各種構造油脂の調製  
(成蹊大・理工) ○ 安田 学・閑田 文人・戸谷 洋一郎・原 節子

1G-06 植物油の酵素的エステル交換反応による固体脂の調製  
(成蹊大・理工) ○ 平 侑子・閑田 文人・戸谷 洋一郎・原 節子

1G-07 食品用乳化剤混合系の水溶液物性- モノアシルグリセリン - ポリ (オキシエチレン) ソルビタン脂肪酸エステル2成分系 -  
(ミヨシ油脂 (株)<sup>1</sup>・東理大<sup>2</sup>) ○堀内 貴美子<sup>1</sup>・御器谷 友美<sup>1</sup>・仲西 賢剛<sup>1</sup>・石黒 隆<sup>1</sup>・荻野 圭三<sup>2</sup>

1G-08 AFM, FFM及びQCM-Dを用いた生体模倣膜の物性評価  
(東理大理工<sup>1</sup>・東理大総研<sup>2</sup>) ○小口 貴邦<sup>1</sup>・酒井 健一<sup>2</sup>・酒井 秀樹<sup>1,2</sup>・阿部 正彦<sup>1,2</sup>

**16:00~16:45 座長:松村 康生 (京大院農)**

1G-09 パームオレインの二次元球晶の構造解明  
(広島大学院生物圏<sup>1</sup>, 広島大生物生産<sup>2</sup>) ○上野 聡<sup>1</sup>・大木 奈保美<sup>2</sup>・佐藤 清隆<sup>1</sup>

1G-10 Scanning Microbeam Small-Angle X-ray diffraction Study of Gelator Crystals in Rice Bran Wax-Vegetable Oil Organogels  
(Graduate School of Biosphere Science, Hiroshima University<sup>1</sup>, Global Agritech, Inc., Minneapolis, MN<sup>2</sup>, Department of Bioproducts and Biosystems Engineering, University of Minnesota<sup>3</sup>)  
○ Lakmali Samuditha K. Dassanayake<sup>1</sup>・Dharma R. Kodali<sup>2,3</sup>・S. Ueno<sup>1</sup>・K. Sato<sup>1</sup>

1G-11 O/W エマルションへの脂溶性物質の可溶化状態と安定性  
(広島大学院生物圏) ○巽 靖子・佐藤 清隆・上野 聡

**16:45~17:45 座長:閑田 文人 (成蹊大・理工)**

1G-12  $\omega$ -3系高度不飽和脂肪酸を含むトリアシルグリセロールの物性解析: S-ALA-S/POSの2成分相挙動  
(広島大学生物圏<sup>1</sup>・月島食品工業株式会社<sup>2</sup>・東京海洋大学<sup>3</sup>) ○木河 智恵<sup>1</sup>・上野 聡<sup>1</sup>・佐藤 清隆<sup>1</sup>・  
溝部 帆洋<sup>2</sup>・小島 浩一<sup>2</sup>・鶴見 幸市<sup>2</sup>・後藤 直宏<sup>3</sup>・和田 俊<sup>3</sup>

1G-13 ココアバター結晶化の調温操作及びせん断応力印加効果の動的な解析  
(広島大学大学院 生物圏科学研究科<sup>1</sup>・明治製菓株式会社<sup>2</sup>) ○大場 健司<sup>1</sup>・上野 聡<sup>1</sup>・永山 貴子<sup>2</sup>・  
国方 富美香<sup>2</sup>・古谷野 哲夫<sup>2</sup>・栗野 豊<sup>2</sup>・長島 啓一<sup>2</sup>・佐藤 清隆<sup>1</sup>

1G-14 O/W エマルションの安定性における乳化剤、及び添加物の添加効果  
(広島大学大学院 生物圏科学研究科<sup>1</sup>・三菱化学フーズ株式会社<sup>2</sup>) ○松本 慎太郎<sup>1</sup>・天満 一倫<sup>1</sup>・  
有馬 哲史<sup>2</sup>・小川 晃弘<sup>2</sup>・上野 聡<sup>1</sup>・佐藤 清隆<sup>1</sup>

1G-15 O/W型エマルションの理化学的特性に及ぼす凍結・解凍処理の影響  
(岩手大院農) ○三浦 靖・佐藤有紗

## 9月16(木)午前: 油脂・脂質化学

9:00~10:15 座長: 宮澤 陽夫 (東北大学)

- 2G-01 化学合成細菌を共生する甲殻類 *Shinkaia crosnieri* 中の脂肪酸  
(中央水産研究所) 齋藤 洋昭
- 2G-02 紅藻オゴノリ *Gracilaria vermiculophylla* のエイコサノイド  
(北大院水) ○ 西川 達弥・鈴木 伸哉・伏谷 伸宏・板橋 豊
- 2G-03 植物性タンパクと共に加熱した油脂の 体重減少促進効果の作用機序  
(神戸学院大栄養) ○ 戸谷 永生・立石 小百合
- 2G-04 ナマコ由来糖脂質がラット脂肪肝における影響  
(中国海洋大食品) ○ 王 玉明・張 蓓・薛 长湖
- 2G-05 エタノールを用いた米糠油の抽出と精製  
(リピッドラボ<sup>1</sup>・(株)サタケ<sup>2</sup>) ○ 井上 良計<sup>1</sup>・徳井 圭裕<sup>2</sup>・福森 武<sup>2</sup>・金本 繁晴<sup>2</sup>

## ポスターセッション H会場 (体育館)

コアタイム 9月16日(木) 10:00~11:30 (掲示時間 : 9月15日(水)14:00 ~ 9月16日(木)17:00 )

- P-01 機能性両親媒性樹脂を反応場とする Oxone 水溶液によるオレフィンのエポキシ化  
(阪工大工) ○ 狩野 亮・細川 長幹・岡田 朋久・益山 新樹
- P-02 グリセロールモノアルキルエーテル類の合成  
(阪工大工) ○ 柴田 溪・益山 新樹
- P-03 グリセロール存在下での $\alpha$ -オレフィンのオゾン化  
(阪工大工) ○ 麻原 啓太・益山 新樹
- P-04 アミノメチルホスホン酸型の新規ジェミニ型界面活性剤の合成と物性  
(ミヨシ油脂<sup>1</sup>・東理大理工<sup>2</sup>) ○ 寺田 和宏<sup>1</sup>・高松 雄一朗<sup>1</sup>・小川 隆<sup>1</sup>・杉山 克之<sup>1</sup>・酒井 健一<sup>2</sup>・酒井 秀樹<sup>2</sup>・阿部 正彦<sup>2</sup>
- P-05 McMurry カップリングを利用した Gemini 界面活性剤の合成  
(京工繊大院) ○ 高宮 やよい・老田 達生・川瀬 徳三
- P-06 単分散直鎖状ポリグリセリン系界面活性剤 ; グリセリン鎖数の影響および光学活性誘導体の開発  
(京工繊大院) ○ 南 愛弓・前羽 秀昭・山口 宏平・老田 達生・川瀬 徳三
- P-07 セミフルオロアルキル基を疎水基とする 1, 2, 3, 4-ブタンテトラカルボン酸型ジェミニの合成とその界面物性  
(京工繊大院) ○ 野村 佳史・老田 達生・川瀬 徳三
- P-08 各種置換基を持つアミノオキソ型界面活性剤の合成と洗浄力評価  
(阪市工研) ○ 山村 伸吾・東海 直治・懸橋 理枝
- P-09 L-フェニルアラニン構造をもつアミノオキソ型界面活性剤の合成とヒドロゲル化  
(阪市工研) ○ 東海直治・懸橋理枝・山村伸吾
- P-10 1, 2, 3, 4-ブタンテトラカルボン酸を原料とするジカルボン酸型 Gemini ; 位置異性体の分布とその界面物性  
(京工繊大院) ○ ファン ゴック チャウ・老田 達生・川瀬 徳三
- P-11 両イオン性ジェミニ界面活性剤によるリポソームの可溶化  
(北里大理) ○ 南 英之・藁科 友梨・西塚 史章・岩橋 槇夫

- P-12 水溶性物質を無水および乳化剤無添加において油相に可溶化する調製法  
(北陸大薬<sup>1</sup>・横浜油脂工業株式会社<sup>2</sup>) ○西紋 友希<sup>1</sup>・畑中 順也<sup>2</sup>・古閑 健二郎<sup>1</sup>
- P-13 ミオグロビンとウシ血清アルブミンの高温における二次構造変化とそれに対する SDS の影響  
(岡山理大工) ○森山 佳子・渡辺 えみ・竹田 邦雄
- P-14 脂肪酸メチルエステルエトキシレート (MEE) のオレイン酸可溶化機構  
(ライオン株式会社 機能素材研究所) ○小林 知佳・金子 行裕・岡野 知道
- P-15 長鎖アミドアミン誘導体による金ナノフラワーの合成  
(東理大工・界面科研) ○伊村 芳郎・森田 くらら・田沼 広光・遠藤 洋史・河合 武司
- P-16 赤血球の電気泳動に対する酵素処理の効果  
(東理大院薬) ○田井 覚・兵野 篤・高田 陽一・大島 広行
- P-17 空気/水および油/水界面に対するイオン液体の吸着挙動に関する研究  
(東理大院薬) ○富倉 光平・千保 寛・高田 陽一・大島広行
- P-18 糖型バイオサーファクタント含有リボソームの調製と血清タンパク質との物理化学的な相互作用  
(東理大院・理工<sup>1</sup>・産総研<sup>2</sup>) ○中村 潤一<sup>1</sup>・伊東 聖哉<sup>1</sup>・福岡 徳馬<sup>2</sup>・森田 友岳<sup>2</sup>・井村 知弘<sup>2</sup>・  
酒井 秀樹<sup>1</sup>・阿部 正彦<sup>1</sup>・北本 大<sup>2</sup>
- P-19 カルボン酸基を有する新規生分解性ジェミニ型界面活性剤の合成と水溶液物性  
(ミヨシ油脂<sup>1</sup>・東理大理工<sup>2</sup>) ○高松 雄一朗<sup>1</sup>・小川 隆<sup>1</sup>・杉山 克之<sup>1</sup>・酒井 健一<sup>2</sup>・酒井 秀樹<sup>2</sup>・  
阿部 正彦<sup>2</sup>
- P-20 アルキル硫酸ナトリウムの水中におけるミセル形成に関する熱的研究  
(静岡県立大学短期大学部) ○佐原 秀子・原田 茂治
- P-21 スルフィド連結ボラ型界面活性剤のミセル形成  
(金沢大院自然研) ○市村 圭太・浅川 毅・太田 明雄
- P-22 デオキシコール酸イオンの加水分解およびそれに引き続く界面移動の温度依存性(II)  
(第一薬大) ○田中 諒・大野 涼・山下 晃代・師井 義清・小川 建志
- P-23 難溶性紫外線 A 波吸収剤の高濃度配合とその再結晶化阻害を両立した新規サンスクリーン剤の開発  
(パラエルモサ<sup>1</sup>・コスメテクノ<sup>2</sup>・慶大理工<sup>3</sup>)○遠藤 真遊<sup>1</sup>・前澤 大介<sup>1,3</sup>・佐藤 昇正<sup>1,2</sup>・黒田 章裕<sup>2,3</sup>・  
朝倉 浩一<sup>3</sup>
- P-24 オキシブチレン基を末端に有するポリアルキレングリコール誘導体が誘起する高内相マイクロエマルジョン  
とその応用  
(日油株式会社) ○脇田 和晃
- P-25 長鎖アミン誘導体を用いた水 - 油二相系の温度応答性発色現象  
(東理大工) ○青山 哲也・森田くらら・伊村 芳郎・遠藤 洋史・河合 武司
- P-26 チオール・ジスルフィド交換による二鎖型界面活性剤の生成と会合挙動  
(金沢大院自然研) ○越前 優・浅川 毅・太田 明雄
- P-27 イミダゾリウム塩型界面活性剤の水溶液物性  
(金沢大院自然研) ○宇野 諭・浅川 毅・太田 明雄
- P-28 界面活性剤溶液の空気/溶液界面吸着に関する再検討—添加塩効果の結果から  
(長崎国際大薬) ○中原 広道・師井 義清・柴田 攻
- P-29 一連のジェミニ型界面活性剤の水溶液物性  
(名古屋工業大学) 薛 萃・高橋 寛子・山本 靖・○多賀 圭次郎

- P-30 副生グリセリン由来グリセリン酸を用いた新規バイオベースポリマーの開発  
(産総研) ○福岡徳馬・羽部 浩・北本 大・榊 啓二
- P-31 古代米の脂質成分、脂肪酸組成およびトリアシルグリセリンの分子種特性  
(神戸学院大・栄養) ○吉田弘美・富山裕香・水品善之
- P-32 吸着法による廃食用油のリサイクルに関する基礎的研究  
(近畿大薬<sup>1</sup>・富田製薬<sup>2</sup>) ○緒方文彦<sup>1</sup>・青山秀幸<sup>2</sup>・幸泉智英<sup>2</sup>・谷脇孝典<sup>2</sup>・川崎直人<sup>1</sup>
- P-33 精製植物油中に残存する極微量なクロロフィル類がマヨネーズの品質に及ぼす影響について  
(キューピー(株)) ○松田 始・木川敦史・近藤 初・内山奈美・小林英明
- P-34 Quantitation of palm vitamin-E constituents by high performance liquid chromatography  
(Davos Life Science Pte Ltd South China University of Technology Yokohama City<sup>3</sup>) ○S Ong<sup>1</sup>,  
CH Xu<sup>1</sup>, VH Ted<sup>1</sup>, WN Yap<sup>1</sup>, N Zaiden<sup>1</sup>, XW Zhang<sup>2</sup>, S Shunich<sup>1</sup>, YL Yap<sup>1</sup>
- P-35 カートリッジカラムを利用した油脂に含まれる非極性化合物の測定法と加熱油脂評価への応用  
(独)農研機構食総研) ○都築和香子
- P-36 魚油摂取が微量のメチル水銀摂取に与える影響  
(農研機構食総研<sup>1</sup>・中水研<sup>2</sup>) ○白井展也<sup>1</sup>・山下由美子<sup>2</sup>・山下倫明<sup>2</sup>
- P-37 山梨産キノア種子の抗酸化性を生かした調理法の検討  
(山梨大教育・山梨大大学院医工<sup>1</sup>) ○廣瀬裕子・岩間 巧・名倉達也・鈴木望海・鈴木安由子<sup>1</sup>
- P-38 ナガイモの脂質組成とヒト大腸ガン細胞増殖抑制能  
(帯畜大・食品化学<sup>1</sup>・岩手大院・連農<sup>2</sup>) ○荒井克仁<sup>1</sup>・山崎民子<sup>1,2</sup>・堤 由香子<sup>1</sup>・堤 麻佳<sup>1</sup>・得字圭彦<sup>1</sup>・  
木下幹朗<sup>1</sup>・大西正男<sup>1</sup>
- P-39 食用サメガレイ筋肉脂質における超長鎖高度不飽和脂肪酸の存在  
(北大院水) ○福田悠紀・安藤靖浩
- P-40 エステル交換反応による脂肪酸9-アンスリルメチルエステル誘導体化の収率の改善  
(北大院水<sup>1</sup>・北大水<sup>2</sup>) ○阿部将大<sup>1</sup>・新庄麻子<sup>2</sup>・安藤靖浩<sup>1</sup>
- P-41 Analysis of Glycan in Farm Products using BlotGlyco™  
(近畿中国四国農業研究センター<sup>1</sup>・東北農業研究センター<sup>2</sup>) ○川瀬眞市朗<sup>1</sup>・大平陽一<sup>2</sup>
- P-42 イオン半導体を基盤とする食品の揚げ加工および鮮度保持技術の開発  
(有)イオン化学<sup>1</sup>・首都大産技高専・品川<sup>2</sup>) 荻野 仁<sup>1</sup>・○田村健治<sup>2</sup>
- P-43 The effects of Tocotrienols on TNF $\alpha$ /GalN-induced steatohepatitis in rats.  
(神奈川工科大院<sup>1</sup>・神奈川工科大栄養生命<sup>2</sup>) ○谷地理恵子<sup>1</sup>・武藤知衣<sup>2</sup>・斎藤一輝<sup>1</sup>・五十嵐脩<sup>2</sup>・  
清瀬千佳子<sup>1,2</sup>
- P-44 ホップポリフェノールの脂質代謝調節作用に関する研究  
(明治大院農・農化) ○植松大樹・由井一希・室井啓佑・石井宏和・馬場美那子・長田恭一
- P-45 早摘みりんごと完熟りんごの脂質代謝調節作用および抗酸化強化作用の検証  
(明治大院・農・農化<sup>1</sup>・エバラ食品・研<sup>2</sup>) ○岩城慎悟<sup>1</sup>・乾 秀輔<sup>1</sup>・東 知宏<sup>1</sup>・蟻川ゆかり<sup>1</sup>・  
長田恭一<sup>1</sup>・相倉悦子<sup>2</sup>・永井由紀<sup>2</sup>・溝口道三<sup>2</sup>・今井秀明<sup>2</sup>
- P-46 マンノシルエリスリトールリピッドの損傷毛修復作用  
(東洋紡績株式会社バイオ研究所<sup>1</sup>・東洋紡績(株) バイオケミカル事業部<sup>2</sup>・産業技術総合研究所<sup>3</sup>)  
○山本周平<sup>1</sup>・柳谷周作<sup>1</sup>・北川 優<sup>2</sup>・西矢芳昭<sup>1</sup>・森田友岳<sup>3</sup>・福岡徳馬<sup>3</sup>・北本 大<sup>3</sup>

- P-47 迅速ゲル濾過 HPLC 法による LDL および HDL サブクラス分析：臨床的有用性  
 (東京医科歯科大学リポ蛋白 HPLC 解析プロジェクト<sup>1</sup>・同・健康管理センター<sup>2</sup>・同・生命倫理研究センター<sup>3</sup>・東邦大学 理学部 生物学科<sup>4</sup>・東京医科歯科大学 老年病内科<sup>5</sup>) ○岡崎三代<sup>1</sup>・三宅修司<sup>2</sup>・藍 真澄<sup>3</sup>・吉田雅幸<sup>3</sup>・山田慈子<sup>4</sup>・今井利夫<sup>4</sup>・河本亮介<sup>5</sup>・下門 顕太郎<sup>5</sup>
- P-48 迅速ゲル濾過 HPLC 法による血清リポ蛋白の分析法：CDC 基準法との比較  
 (東邦大学理学部生物学科<sup>1</sup>・大阪健康科学センター<sup>2</sup>・東京医科歯科大学老年病内科<sup>3</sup>・東京医科歯科大学リポ蛋白 HPLC 解析プロジェクト<sup>4</sup>) ○山田慈子<sup>1</sup>・今井利夫<sup>1</sup>・中村雅一<sup>2</sup>・田中 明<sup>3</sup>・河本亮介<sup>3</sup>・富江尚子<sup>3</sup>・下門顕太郎<sup>3</sup>・岡崎三代<sup>4</sup>
- P-49 ヒト肝ミクロソーム中の(-)-*cis*- および (-) *trans*-rose oxide 代謝に関与する P450 分子種の特  
 (近畿大理工) ○宮澤三雄・丸本真輔・中橋 浩
- P-50 ムレスズメ培養細胞によるデヒドロエピアンドロステロンの生変換  
 (日大理工<sup>1</sup>・千葉工大<sup>2</sup>・日大薬学<sup>3</sup>・立教大<sup>4</sup>) ○酒巻 弘<sup>1</sup>・坂倉瑤子<sup>1</sup>・伊藤賢一<sup>1</sup>・谷合哲行<sup>2</sup>・北中 進<sup>3</sup>・堀内 昭<sup>4</sup>
- P-51 肺がん細胞を標的としたナノ粒子製剤  
 (東理大薬<sup>1</sup>・東理大 DDS セ<sup>2</sup>) ○友田敬士郎<sup>1,2</sup>・廣田慶司<sup>1,2</sup>・中嶋武尚<sup>2</sup>・寺田 弘<sup>1,2</sup>・牧野公子<sup>1,2</sup>
- P-52 *Moritella* sp. HFHI014 株のホスホリパーゼ遺伝子  
 (山野美容芸短大<sup>1</sup>・(株) テクノスルガ・ラボ<sup>2</sup>・東京海洋大院<sup>3</sup>) ○鎌田正純<sup>1</sup>・望月 淳<sup>2</sup>・矢澤一良<sup>3</sup>
- P-53 大豆リン脂質画分(脱ガム残渣)から単離した DNA 合成酵素阻害剤： $\beta$ -sitosteryl (6'-*O*-linoleoyl)-glucoside  
 (神戸学院大栄養<sup>1</sup>・(株) J-オイルミルズ<sup>2</sup>・東京理大理工<sup>3</sup>・神戸学院大ライフサイエンス産学連携セ<sup>4</sup>) ○堀江 翔<sup>1</sup>・村田 岳<sup>1</sup>・奥田千晶<sup>1</sup>・栗山磯子<sup>1</sup>・山下貴稔<sup>2</sup>・渡辺健市<sup>2</sup>・竹内論文<sup>3</sup>・菅原二三男<sup>3,4</sup>・水品善之<sup>1,4</sup>・吉田弘美<sup>1,4</sup>
- P-54 スフィンゴ脂質の DNA ポリメラーゼ・DNA トポイソメラーゼ阻害活性とヒトがん細胞増殖抑制活性  
 (神戸学院大栄養<sup>1</sup>・東京理大理工<sup>2</sup>・神戸学院大ライフサイエンス産学連携セ<sup>3</sup>) ○掛水真奈<sup>1</sup>・村田 岳<sup>1</sup>・栗山磯子<sup>1</sup>・竹内論文<sup>2</sup>・菅原二三男<sup>2</sup>・水品善之<sup>1,3</sup>・吉田弘美<sup>1,3</sup>
- P-55 糖脂質型バイオサーファクタント：ソホロリピッドの水生生物に対する毒性評価  
 (サラヤ(株)バイオケミカル研究所) ○平田善彦・荒木道陽・古田太郎
- P-56 *Pseudozyma antarctica* のマンノシルエリスリトールリピッド生産能欠損株の取得  
 (産総研) ○伊藤絵美・森田友岳・福岡徳馬・井村知弘・北本 大
- P-57 ソホロリピッドの培養細胞に対する毒性評価  
 (サラヤ(株)バイオケミカル研究所) 平田善彦・○荒木道陽・瀧川 剛・竜 瑞之・古田太郎
- P-58 高い脂質蓄積性を付与した出芽酵母による高度不飽和脂肪酸の生産  
 (産総研生物プロセス) ○木村和義・神坂 泰・植村 浩・山岡正和
- P-59 中鎖脂肪酸含有油脂の抗うつ効果に関する研究  
 (日清オイリオグループ(株)中央研究所<sup>1</sup>・岐阜薬大・分子生物<sup>2</sup>) ○篠原久実<sup>1</sup>・福光秀文<sup>2</sup>・青山敏明<sup>1</sup>・瀬戸 明<sup>1</sup>・古川昭栄<sup>2</sup>
- P-60 エルゴチオネインの抗酸化活性部位  
 (中央水産研究所) 齋藤洋昭
- P-61 らせん型のイオン軌道をもつ MALDI-MS によるバクテリア脂質の組成解析  
 (日本電子) ○寺本華奈江・佐藤崇文・上田祥久

- P-62 らせん型のイオン軌道をもつMALDI Spiral-TOFMSによる脂質類の精密質量分析  
(日本電子) ○佐藤崇文・寺本華奈江・上田祥久
- P-63 伝統材料「油団」中の油脂及びその酸化物の反応熱分解ガスクロマトグラフィーによる構造解析  
(中部大<sup>1</sup>・名工大<sup>2</sup>)○尾川貴子<sup>1</sup>・本田貴之<sup>1</sup>・稲垣友紘<sup>1</sup>・石田康行<sup>1</sup>・武田邦彦<sup>1</sup>・大谷 肇<sup>2</sup>
- P-64 イオン付着イオン化質量分析法を用いた擬分子イオンスペクトルパターンからの植物油脂の特性評価法の検討  
(ツルイ化学<sup>1</sup>・キャノンアネルバ<sup>2</sup>・産総研<sup>3</sup>・神奈川大<sup>4</sup>・数値解析研<sup>5</sup>)  
○三島 有<sup>1</sup>・大西直美<sup>1</sup>・丸山はる美<sup>2</sup>・樋野賢治<sup>2</sup>・津越敬寿<sup>3</sup>・齋藤直昭<sup>3</sup>・小貫聖美<sup>4</sup>・西本右子<sup>4</sup>・三井利幸<sup>5</sup>
- P-65 <sup>31</sup>P NMRによるリン脂質のクラス別分析  
(北大院水<sup>1</sup>・NZ産業研<sup>2</sup>) ○土佐林 愛<sup>1</sup>・寺田有佑<sup>1</sup>・Andrew MacKenzie<sup>2</sup>・板橋 豊<sup>1</sup>
- P-66 1,2-ジアシルグリセロール位置異性体の逆相HPLCでの分離挙動  
(北大院水) ○板橋 豊・相澤知里
- P-67 久米島産養殖オゴノリ *Gracilaria tikvahiae*の特異な脂肪酸組成  
(北大院水<sup>1</sup>・久米島海洋深層水開発<sup>2</sup>) ○金 洸佑<sup>1</sup>・仲道 司<sup>2</sup>・安里一月<sup>2</sup>・安井 肇<sup>1</sup>・板橋 豊<sup>1</sup>
- P-68 ミセル動電クロマトグラフィーによる共役脂肪酸異性体の精密分析  
(北大院水<sup>1</sup>・富山衛研<sup>2</sup>) 尾崎博道<sup>1</sup>・小玉修嗣<sup>2</sup>・○板橋 豊<sup>1</sup>
- P-69 アトピー性皮膚炎様疾患発症モデルマウスの皮脂脂肪酸組成に及ぼす温泉水の影響  
(道衛研<sup>1</sup>・北大院水<sup>2</sup>) ○西村一彦<sup>1</sup>・青柳直樹<sup>1</sup>・中山憲司<sup>1</sup>・内野栄治<sup>1</sup>・加藤芳信<sup>1</sup>・板橋 豊<sup>2</sup>
- P-70  $\alpha$ -リノレン酸含有油脂の酸化安定性に及ぼす分子種組成の影響  
(成蹊大・理工) ○小林里美・閑田文人・戸谷洋一郎・原 節子
- P-71 アスコルビン酸およびその誘導体の酸化防止能評価  
(成蹊大・理工) ○小栗千穂・戸谷洋一郎・原 節子
- P-72 トコフェロールの繰り返し添加によるフライ油の劣化防止  
(成蹊大・理工) ○柳川由佳・戸谷洋一郎・原 節子
- P-73 分子種の異なる共役リノレン酸含有油脂の酸化安定性の比較  
(成蹊大・理工) ○井森悠佳・閑田文人・戸谷洋一郎・原 節子
- P-74 3-MCPDおよびそのエステル分析法の検証  
(植田製油<sup>1</sup>・大阪市立工業研究所<sup>2</sup>) ○風 直樹<sup>1</sup>・佐藤博文<sup>2</sup>・渡辺 嘉<sup>2</sup>・静間基博<sup>2</sup>・山本浩志<sup>1</sup>・永尾寿浩<sup>2</sup>
- P-75 ヒトデ類からの脂質成分の抽出および分画方法の検討  
(水産総合研究センター中央水産研究所<sup>1</sup>・北海道立総合研究機構中央水産試験場<sup>2</sup>・北海道立総合研究機構網走水産試験場<sup>3</sup>) ○金庭正樹<sup>1</sup>・石原賢司<sup>1</sup>・松嶋良次<sup>1</sup>・鈴木敏之<sup>1</sup>・蛭谷幸司<sup>2</sup>・成田正直<sup>3</sup>
- P-76 電位差滴定法による未精製油中の過酸化化物価測定法の検討  
(日本食品分析セ) ○松田知巳・深谷直子・吉井信彦・五十嵐友二・平田芳明
- P-77 抗酸化剤2-メトキシ-4-メチルフェノールとケトンの酸素酸化反応の検討  
(東学芸大・CSC 開発研) ○長井由香里・吉原伸敏・滝澤靖臣
- P-78 リゾ型リン脂質アシル基転移の平衡化  
(北大院水) ○対馬忠広・内藤裕久・板橋 豊・高橋是太郎



- P-79 担持試薬を用いたカルコン類の one-pot 合成  
(日大理工<sup>1</sup>・芝工大システム理工<sup>2</sup>) ○ 田村直也<sup>1</sup>・青山 忠<sup>1</sup>・滝戸俊夫<sup>1</sup>・小泊満生<sup>2</sup>
- P-80  $\pi$ -共役拡張カルボン酸/アミン系光学活性超分子有機発光体の固体円偏光発光(CPL)特性  
(近畿大学<sup>1</sup>・NAIST<sup>2</sup>・東大院<sup>3</sup>) ○今井喜胤<sup>1</sup>・西口範昭<sup>1</sup>・絹田貴史<sup>1</sup>・中野陽子<sup>2</sup>・原田拓典<sup>3</sup>・佐藤友宏<sup>1</sup>・藤木道也<sup>2</sup>・黒田玲子<sup>3</sup>・松原凱男<sup>1</sup>
- P-81 キラルナノ空間制御マテリアルの合成と光特性  
(産総研ナノシステム研究部門<sup>1</sup>・三協興産株式会社<sup>2</sup>) 弘中 徹<sup>1</sup>・○有村隆志<sup>1</sup>・花澤義和<sup>2</sup>
- P-82  $C_2$ -対称キラルクラウンエーテル誘導体のキラル識別能  
(阪工大工) ○ 橋本崇史・中村実沙子・村岡雅弘・中辻洋司
- P-83 有機溶媒中でのシクロデキストリンと脂肪酸エステル間での包接錯体形成  
(阪工大工<sup>1</sup>・阪大院工<sup>2</sup>) ○星野一樹<sup>1</sup>・村岡雅弘<sup>1</sup>・中辻洋司<sup>1</sup>・木田敏之<sup>2</sup>・明石 満<sup>2</sup>
- P-84 水熱反応による有機合成. 水中における無触媒Friedel-Crafts 反応  
(名工大院) 志水亜也子・大河内聡太・平下恒久・○荒木修喜